



えんだより



5月の予定

- 10日(火) 図書館訪問(ば)
- 12日(木) ポニー教室(4月雨天延期の場合)
- 17日(火) 防災訓練
- 24日(火) こあら・きりん・ばんだ遠足
- 25日(水) お誕生会

身体測定週間 9日~13日

保護者面談① 9日~17日 きりん・ばんだ

保護者面談② 18日~26日 りす・うさぎ・こあら



実習生のお知らせ

北原さん(竹早教員保育士養成所)

5月23日(月)~6月4日(土)

各クラスで2週間子どもたちと一緒に過ごします。

よろしくお祈りします。

ぎゅっで安心を...

子どもたちも少しずつ新しい環境になれ気を張って過ごしながらも1ヶ月が過ぎました。ゴールデンウィークのこの時期は頑張ってきた疲れが出る頃です。甘える姿も多く見られるかもしれません。少し長いお休みになりますので、心と身体の疲れをしっかり受け止めお休み明けにはまた元気な姿が見られるようにご家族で楽しい時間をお過ごし下さい。

また休み明けは、登園時に笑顔で手を振り見送りが出来ていたお子さんも泣く事があるかもしれませんが、おうちの方も心配かと思いますが、ずっと続くものではありません。ありのままの姿を受け入れ、お迎えの際は笑顔でギュッと抱きしめてあげてください。安心感が一歩前へ進む力に繋がると思います。家族での時間を大切にお過ごしください。

《目まぐるしい環境の変化》

新宿保育園長
狩野 貢

新入園児も慣れ保育を終えつつ1ヶ月を過ぎました。園の前のさくらも見事に咲きました。社会はすでに先月の29日からゴールデンウィークに突入しております。ぜひ天気恵まれると良いですね。そして休みが終わって園に戻ってくると乳児は入園当初に戻ってしまい、お子さんによっては慣れ保育のやり直しになってしまうこともあります。それだけ家族と過ごせたことが楽しかったのでしょう。

話は変わりますが、今年度もコロナに悩まされそうです。感染数が落ちてきたかと思うと変異株が猛威を振るう、でも社会はコロナ前に戻つつあります。保育園のクラス閉鎖や休園の報告もぐっと減ってきました。しかし心配事は次から次へと生まれます。毎晩のようにウクライナのニュースを目にすると信じられないことが起きています。ロシアは遠い国ではなく北海道の目の前です。物価高も目立ち始めました。今年度はあらゆるものが変わっていく時代に突入したのかもしれない。

保健室より

看護師 岡林菜央

5月に入り、子ども達も新しい環境に慣れてきた頃ですね。慣れない新生活や楽しい連休も重なり大人も子どもも体調を崩しやすい時期です。「5月病」と言われる通り、精神面でも身体面でも疲労を感じやすい時期になるため生活リズムを整えて過ごしていきましょう。

虫刺されについて

気温も高くなり、虫たちの活動も増えてくる時期です。

子どもは大人に比べてアレルギーの抗体値が低く、虫さされにおいても重症化しやすいと言われています。大人よりも腫れが大きく、特に顔など皮膚の薄い箇所が刺された場合は心配になるほど腫れあがる場合がありますが、まずは冷却してかゆみを抑え様子を見ましょう。レスタミンなどの皮膚炎用薬も効果的です。虫さされのあとに、発熱したり嘔吐が見られる場合には医療機関の受診をお願いします。

保育園ではAROMICstyle社の「アンチバグ」という虫よけスプレーを使用しています。天然成分100%でディート無添加、合成香料・着色料・保存料フリーの虫よけです。

製品情報は下記にてご確認ください。

<https://aromicstyle.com/SHOP/205573/208535/list.html>

『給食室より』

管理栄養士 菊本みづほ

★八十八夜

『夏も近づくと八十八夜』という歌をご存じですか。八十八夜は立春から数えて88日目の事で今年は5月2日です。暖かくなり気候が穏やかになるといわれ、長らく新茶の芽摘み、稲の種まき等農作業の準備を始める目安の日でした。又、「八十八」の文字を組み合わせで『米』の字になる事や、末広がりの八が重なる事から農作業を開始に縁起の良い日でもあります。園でもGW明けから野菜栽培が始まります。

★食中毒を防ぐ

気温や湿度が高くなってきて食中毒が心配な季節になってきました。刺身やサラダ等の生食物は購入(調理)して直ぐに冷蔵庫に入れて食べる直前まで低温で保管しているご家庭が殆どだと思いますが、加熱調理の場合はどうでしょうか。10℃~60℃は『危険温度帯』と呼ばれていて、万が一細菌がついてしまった料理をゆっくり冷ますとその危険温度帯に長時間掛かる事になり細菌が爆発的に増えてしまいます。加熱後に汚れた素手や手袋で触らないようにすると共に出来るだけ早く冷ますか、加熱状態を65℃以上に維持して料理を危険温度帯から外しておく事は食中毒を防ぐ一つの方法です。

★自分の食べる物に興味をもってもらう

先日園の給食でイカスミスバゲティを提供しました。着衣が汚れてしまったご家庭にはご迷惑をお掛けしましたが、子ども達はお友達の黒くなった口元を見て笑い合い、最初は恐々していた人も一口食べてみたら美味しい!と積極的に食べる姿がありました。子ども達は未知の食材に大変保守的です。提供日の一週間程前から幼児クラスではイカの墨やイカ、イカスミパスタが出てくる絵本を読んでもらいイカスミスバゲティに事前に馴染んでもらう工夫をしました。ご家庭でも食材が出てくる絵本を積極的に活用してみてください。

おねがい

リバウンド警戒期間が5月22日(日)まで延期となり感染防止対策を行いながらの生活が続きます。ゴールデンウィーク後の感染拡大が心配されております。園内で感染対策を引き続き行っていますが、合わせて保護者の方にもご協力をお願いします。

朝夕の合同保育ではできる限り密を避けるため、お仕事の時間に合わせた登園、仕事が終わりましたらすみやかなお迎えにご協力をお願いします。